



## 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 ワイエイシー株式会社

コード番号 6298 URL http://www.yac.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 百瀬 武文

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 宮本 忠泰 TEL 042-546-1161

四半期報告書提出予定日 平成26年11月11日 配当支払開始予定日 平成26年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	6,573	△21.1	△279	—	△194	—	△169	—
26年3月期第2四半期	8,329	△23.8	40	△88.8	82	△71.7	25	△87.0

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 △138百万円 (—%) 26年3月期第2四半期 64百万円 (△60.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	△18.98	—
26年3月期第2四半期	2.86	2.85

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	24,276	12,970	52.7
26年3月期	22,587	13,191	57.6

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 12,803百万円 26年3月期 13,020百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
27年3月期	—	10.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	23.9	700	63.7	680	24.4	430	△80.7	48.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動： 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	9,674,587株	26年3月期	9,674,587株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	755,397株	26年3月期	755,397株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	8,919,190株	26年3月期2Q	8,919,270株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中でありませ

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では企業業績の回復、個人消費の増加、そして雇用情勢の改善などを背景に緩やかな回復基調が続いており、一方欧州ではデフレ懸念に加え、金融不安や政情不安により景気回復が足踏みしております。そして中国や新興国では成長鈍化が鮮明となり、全般的に先行き不透明な状況にあります。

日本経済においては、企業収益の回復や失業率の改善等の経済指標においても回復の兆しが見られますが、消費税増税前の駆け込み需要の反動や円安の影響の懸念もあり、予断を許さない状況にあります。

このような経済状況のもとで、当社グループは、緩やかながらも成長し続ける中国及びアジア地域を中心に営業展開を図るとともに、収益の確保にむけて原価低減及び経費削減を推進してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高65億73百万円(前年同四半期比21.1%減)、営業損失2億79百万円(前年同四半期は営業利益40百万円)、経常損失1億94百万円(前年同四半期は経常利益82百万円)、四半期純損失1億69百万円(前年同四半期は四半期純利益25百万円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## (産業用エレクトロニクス関連事業)

ハードディスク関連装置分野では、OSソフトの更新に伴うパソコン買換えや新型ゲーム機の展開によりHD需要が伸長しましたが、顧客の新たな設備投資に繋がらず、業績は低調に推移しました。

半導体関連装置分野では、自動車やモバイル端末の需要が旺盛ですが、後工程の設備投資は停滞しており、総じて低調に推移しました。

液晶関連装置分野では、モバイル端末向けを中心とした中・小型パネルの旺盛な需要に加え、中国における大型パネルの需要が継続しており、プラズマエッチング装置やアニール装置関連の業績は順調に推移しました。

加熱処理装置分野では、モバイル端末や大型TV等の液晶用加熱装置の売上が秋口以降になるため、業績は停滞しました。

太陽電池関連装置分野では、国内外の高効率パネル需要に対応する海外の設備投資は旺盛ですが、米国の反ダンピング関税の動きや設備投資が一部先送りとなり、厳しい状況で推移しました。

工業計器及び制御通信システム分野では、エネルギー事業の規制緩和の進展による新規参入・再構築等の設備投資需要に支えられ、業績は底堅く推移しました。

これらの結果、産業用エレクトロニクス関連事業の売上高は60億23百万円(前年同四半期比22.0%減)となり、セグメント損失は48百万円(前年同四半期はセグメント利益2億58百万円)となりました。

## (クリーニング関連その他事業)

クリーニング関連装置分野では、国内のクリーニング需要の減少傾向が続く厳しい状況のなか、国内はもとより、中国、欧米において営業展開の強化を図るとともに一層の原価低減に努め、業績は堅調に推移しました。

これらの結果、クリーニング関連その他事業の売上高は5億49百万円(前年同四半期比9.4%減)、セグメント利益は51百万円(同13.3%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は184億61百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億69百万円増加しました。主な増加は、仕掛品11億78百万円、受取手形及び売掛金11億45百万円であり、主な減少は、現金及び預金9億7百万円であります。固定資産は58億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ19百万円増加しました。その結果、総資産は242億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億88百万円の増加となりました。

## (負債)

流動負債は71億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億34百万円増加しました。主な増加は、支払手形及び買掛金10億56百万円、短期借入金6億80百万円、前受金3億10百万円であり、主な減少は、未払法人税等1億22百万円であります。固定負債は41億48百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億25百万円減少しました。主な減少は長期借入金1億30百万円であります。その結果、負債は113億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億9百万円の増加となりました。

## (純資産)

純資産は129億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億20百万円減少しました。主な減少は、利益剰余金2億58百万円であります。その結果、自己資本比率は52.7%(前連結会計年度末は57.6%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想（通期）につきましては、平成26年5月12日に公表いたしました通期連結業績予想値に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を変更いたしました。

この変更により、当第2四半期連結累計期間の期首の利益剰余金及び損益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	7,926,518	7,019,105
受取手形及び売掛金	5,673,962	6,819,291
有価証券	83,274	70,967
商品及び製品	140,520	202,540
仕掛品	2,091,908	3,270,568
原材料及び貯蔵品	506,781	552,292
繰延税金資産	190,991	251,966
その他	183,481	284,017
貸倒引当金	△5,204	△9,127
流動資産合計	16,792,234	18,461,621
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	2,682,905	2,703,160
減価償却累計額	△1,922,088	△1,955,935
建物及び構築物(純額)	760,817	747,224
機械装置及び運搬具	299,358	316,881
減価償却累計額	△266,062	△268,263
機械装置及び運搬具(純額)	33,296	48,617
工具、器具及び備品	2,249,910	2,283,642
減価償却累計額	△1,893,224	△1,974,588
工具、器具及び備品(純額)	356,686	309,054
土地	2,568,122	2,568,122
リース資産	84,738	45,199
減価償却累計額	△56,350	△20,083
リース資産(純額)	28,388	25,116
建設仮勘定	479,960	539,518
有形固定資産合計	4,227,271	4,237,654
<b>無形固定資産</b>		
のれん	26,075	89,431
ソフトウェア	42,306	42,645
リース資産	37,361	32,897
電話加入権	18,596	18,638
その他	765	14,092
無形固定資産合計	125,105	197,706
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	1,038,919	1,091,605
長期貸付金	68	105
繰延税金資産	197,666	196,823
長期滞留債権等	69,480	69,194
その他	235,085	119,435
貸倒引当金	△98,080	△97,794
投資その他の資産合計	1,443,139	1,379,368
固定資産合計	5,795,516	5,814,729
資産合計	22,587,751	24,276,351

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,163,368	4,219,825
短期借入金	1,089,424	1,770,299
リース債務	15,904	16,783
未払法人税等	166,689	43,829
賞与引当金	173,869	194,295
製品保証引当金	49,635	72,066
未払費用	232,732	287,695
前受金	18,105	328,811
その他	212,936	223,741
流動負債合計	5,122,666	7,157,346
固定負債		
社債	1,000,000	1,000,000
長期借入金	2,048,400	1,917,755
長期末払金	232,356	232,866
リース債務	53,133	44,167
繰延税金負債	73,598	74,545
役員退職慰労引当金	48,007	51,789
退職給付に係る負債	789,818	798,732
その他	28,431	28,431
固定負債合計	4,273,746	4,148,288
負債合計	9,396,412	11,305,634
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,756,680	2,756,680
資本剰余金	3,582,276	3,582,276
利益剰余金	7,377,475	7,119,003
自己株式	△646,220	△646,220
株主資本合計	13,070,212	12,811,739
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,498	42,202
為替換算調整勘定	△89,438	△56,120
退職給付に係る調整累計額	6,615	5,390
その他の包括利益累計額合計	△49,324	△8,527
新株予約権	9,856	16,598
少数株主持分	160,594	150,905
純資産合計	13,191,339	12,970,716
負債純資産合計	22,587,751	24,276,351

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	8,329,604	6,573,200
売上原価	7,122,421	5,329,870
売上総利益	1,207,183	1,243,329
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	467,298	628,981
賞与引当金繰入額	54,509	53,760
福利厚生費	25,815	26,766
賃借料	35,107	52,956
業務委託費	23,203	34,509
研究開発費	93,199	133,899
減価償却費	74,203	89,775
その他	393,402	502,383
販売費及び一般管理費合計	1,166,739	1,523,031
営業利益又は営業損失(△)	40,443	△279,702
営業外収益		
受取利息	2,941	10,128
受取配当金	2,331	3,198
為替差益	40,874	75,273
受取賃貸料	6,245	5,907
その他	10,347	10,831
営業外収益合計	62,740	105,338
営業外費用		
支払利息	17,359	17,122
ファクタリング料	63	70
持分法による投資損失	260	391
その他	2,602	2,919
営業外費用合計	20,287	20,504
経常利益又は経常損失(△)	82,897	△194,867
特別利益		
固定資産売却益	142	165
負ののれん発生益	—	2,737
特別利益合計	142	2,902
特別損失		
固定資産除売却損	1,315	64
特別損失合計	1,315	64
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	81,723	△192,029
法人税、住民税及び事業税	78,135	50,714
法人税等調整額	△28,255	△63,602
法人税等合計	49,879	△12,888
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	31,844	△179,141
少数株主利益又は少数株主損失(△)	6,323	△9,860
四半期純利益又は四半期純損失(△)	25,520	△169,280

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	31,844	△179,141
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,568	8,875
為替換算調整勘定	22,575	33,317
退職給付に係る調整額	—	△1,225
その他の包括利益合計	33,144	40,967
四半期包括利益	64,988	△138,173
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	58,452	△128,484
少数株主に係る四半期包括利益	6,535	△9,689

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	産業用エレクトロ ニクス関連事業	クリーニング関 連その他事業			
売上高					
外部顧客への売上高	7,723,515	606,088	8,329,604	—	8,329,604
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,723,515	606,088	8,329,604	—	8,329,604
セグメント利益	258,347	45,400	303,747	△263,303	40,443

(注) 1. セグメント利益の調整額△263,303千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に親会社の本社管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	産業用エレクトロ ニクス関連事業	クリーニング関 連その他事業			
売上高					
外部顧客への売上高	6,023,898	549,301	6,573,200	—	6,573,200
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,023,898	549,301	6,573,200	—	6,573,200
セグメント利益又は 損失(△)	△48,690	51,439	2,749	△282,451	△279,702

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△282,451千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に親会社の本社管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。